

せ ん

ぼ

通信

No.65

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「青鬼」

2011年11月、栃の実発表会・2年生7名の劇は、童話「泣いた赤鬼」でした。

一人で住んでいたやさしい赤鬼は、人間と友だちになりたくてもなれず、悲しんでいた。

遊びにきた青鬼は、「ぼくが、村へ行ってあばれるから、ぼくをやっつけろ…そしたら人間は、キミを信じて友だちになってくれるだろ」と。

そのおかげで、赤鬼は人間と仲良くなれた。

が、ふと青鬼を思いだし、青鬼の家に行くと、

青鬼はいなくて、家には張り紙が…。それを

読んだ赤鬼は、しくしくと泣いて涙をながす。

「あかおにくん、にんげんたちは、どこまでも

なかよく…たのしく…くらしてください。

ぼくがきみとつきあえば、にんげんはきみを

うたがうだろう。だから、ぼくはたびにでる。

けれど、ぼくは、いつまでもきみをわすれない

さようさら からだをだいじにしてください

どこまでも、きみのともだち…あおおに」。

60年前の「ビルマの豎琴」から、「よだかの星」…「白虎隊」…と、数々の名作を演じてきた栃山神

小学校の発表会は…力作ぞろいでした。

閉校記念式典 2020年2月22日

ノンアルコールのビール…ワインのおかげで、宴会がより楽しくなりましたね。 のんべえさんが、飲みたいのに、ウーロン茶でガマン…なんてするより、皆さん幸せそう。なあーんでだろう…？

味わいが似てるだけではなくて、頭のなかの、脳みそのせいらしい。酔ったときの快感を、脳が記憶していて、ノンアルコールビールを飲んでも、その記憶を思いだして、酔ったときと似たような快感…疑似体験をするそうなんです。

ノンアルコールビールを最初に考えた人ってすごいな…。

脳内の、「幸せホルモン」を出してくれるだけでなく、

「車に乗るなら…飲ませない」って時にも、やんわり…にっこり…

「どうぞ」って、言えますから。

豆腐と油揚げが大好き…特に、お隣りの大和田豆腐店の手あげ油揚げが好き。奥さまのM子さん…「嫁にきて30年になるけど、納得できる物がまだできないの…特に機械あげはむずかしい…」と。 えー機械の方がラクそうだけど。「ちがうの…手あげは、自分の目で見て判断できるけど、機械は、できて出てくるまでわからないの。機械だから、全部同じにできるわけじゃなくて、規格外の物も出てくるの…。豆腐もそうなの…同じくセットして、同じくできるわけじゃないの。豆や気温によってもちがってくるから…」と。やっぱり職人さんの苦労があるんですね。早朝の工場の明りと湯気はたのしいですよ。



雪かき
めを
てし
ない
た冬
ねは
え